

春期特別展予告

平家物語絵

修羅と鎮魂の絵画

2022年
3月19日(土)
5月15日(日)

海の見える杜美術館
Learn from nature and pursue art & culture

伝俵屋宗達 忠度出陣図屏風(部分) 個人蔵

安徳天皇縁起絵図(部分) 赤間神宮



平家の盛衰を語る『平家物語』は、文学だけにとどまらず、絵画作品にも描かれ続けてきました。本展では中世に遡る著名な作例から、江戸時代に武家の教養として享受された、絵巻、冊子、扇面、屏風、襖・障子などにいたる、多様な作例を出品します。平家物語の絵画といえば、「修羅」の世界と化した源平合戦への興味が強調されがちでしたが、「大原御幸図屏風」などには、その後平家一門への「鎮魂」と「救済」といったテーマが、時代を越えて継承されていることがわかります。それは近世に至るまでの、幾多の戦乱による時代の画期において呼び覚まされ、それに沿うように平家物語絵の再生が繰り返されているようにも見られます。本展では、このような平家物語絵が連綿と描き継がれた伝統の秘密を、代表的な作例を通して解き明かします。



1.



2.



3.



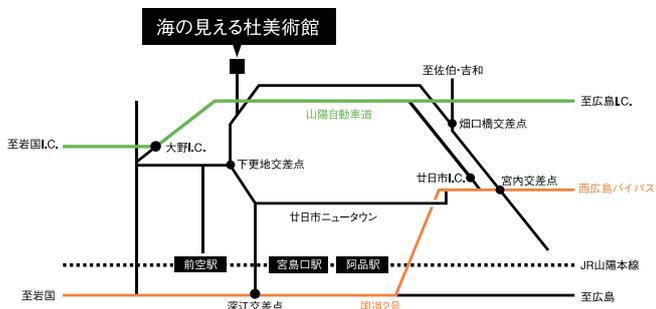
4.



5.

1. 平家物語扇面画帖 海の見える杜美術館 2. 奈良絵本貼交屏風 海の見える杜美術館 3. 白描平家物語絵巻 個人蔵 4. 安徳天皇縁起絵図 赤間神宮 5. 大原御幸図屏風 海の見える杜美術館

主催：海見える杜美術館
 休館日：月曜日（祝日の3月21日は開館）。3月22日、5月7日。
 開館時間：10:00～17:00（入館16:30まで）
 入館料：一般1,000円 高校生・大学生500円 中学生以下無料
 ＊障がい者手帳などをお持ちの方は半額。＊介添えの方は1名無料。20名以上の団体は各200円引き。
 ＊タクシー来館特典：タクシーでご来館の方、タクシー1台につき1名入館無料（ご入場の際に当日のタクシー領収書を受付にご提示ください）



【アクセス情報】

山陽本線「宮島口駅」または「広電宮島口駅」からタクシーで約10分
 山陽自動車道「大野I.C.」から車で10分

【イベント予告】

講演会、学芸員によるギャラリートークを予定しております。詳細はホームページでお知らせいたします。

【お問い合わせ】

〒739-0481 広島県廿日市市大野亀ヶ岡 10701
 TEL: 0829-56-3221 E-mail: info@umam.jp
 http://www.umam.jp